

# 2010年度 総会資料

日時 2010年3月14日(日) 16:30～18:30

場所 Com.Cafe音倉

特定非営利活動法人 国境なき楽団

154-0044 東京都渋谷区円山町5-4

フィールA渋谷802

TEL 03-3462-2007 FAX 03-3462-2003

E-mail [info@gakudan.or.jp](mailto:info@gakudan.or.jp)

Website <http://www.gakudan.or.jp>

◆◆◆ 2010年度 楽団会員総会 ◆◆◆

◇日時: 3月14日(日) 16:30-18:30

◇会場: Com.Cafe音倉 (NPO法人国境なき楽団のコミュニティカフェ)

◇内容

司会 理事 鈴木雄大

1. 開会のご挨拶 代表理事 庄野真代

2. 議長の選出

(1) 定足数報告

(2) 議事録署名人の選出

(3) 議案審議

第1号議案 2009年度活動報告案、2010年度活動計画案

第2号議案 2009年度決算案、監査報告

2010年度収支予算案

第3号議案 理事・監事の選出について

(4) その他

3. 閉会

-----  
◆◆◆ 心つないで・春コンサート ◆◆◆

◇日時: 3月14日(日) 19:00-21:00

◇場所: Com.Cafe音倉

◇出演: 庄野真代と国境なき楽団の仲間たち

魔法のランプ(新入会)

ゲストアーティスト 猫

◇春コン参加費・・・食事と1ドリンク付きパーティー

1500円(楽団会員・サポート会員・当日会員になる方)

3500円(一般の方)

◇春コン予約 info@gakudan.or.jp または ☎ 03-6751-1311(Com.Cafe音倉)

\* Com.Cafe音倉は定員が70人ですので、お早目のご予約をお願いいたします。

\* 国境なき楽団の活動を多くの方に知っていただく機会でもあります。お友達のご参加も大歓迎。みんなの声を聞かせてください。美味しいお料理を用意してお待ちしています。

◇主催: NPO法人 国境なき楽団

はじめに

2006年の2月末にNPO法人の認証を得て4年経ちました。「総会」という言葉には縁がなかったであろう設立メンバーたちも、組織として行動することに馴染んできました。ヨチヨチ歩きの赤ちゃん期を経て、オムツもとれ、好奇心旺盛の年齢になったといったところでしょうか。これまでの過程を温かく見守ってくださったみなさまに心から感謝しています。

そうして自我が芽生える年頃になると、活動においても譲れない部分がでてくるものですが、音楽という特性でつながった私たちは、主旋律を包むハーモニーやそれらを支えるリズムの大切さ、コンビネーションの心地よさを多くの人と分かち合うことをいつも願っています。それが国境なき楽団のこだわりでもあります。

2009年の活動でこれまでと大きく変わったのは、コミュニティカフェ「Com.Cafe 音倉」のオープンです。NPO設立当初から活動の基地になる場所を持ちたいと思っていましたが、突然「いい物件」が見つかり、会員のみなさんに諮る余裕もなく動き出してしまいました。そのため、2009年度予算の枠組みからはみ出すことになりましたが、「TSUBASA」「セプテンバーコンサート」「海を渡る風」「音倉」という4つの活動が足並みをそろえることができて、こんなに嬉しいことはありません。

「音倉」は、無農薬野菜を中心とした料理の数々を味わっていただきながら、音楽ライブやイベントが楽しめる多目的空間です。ギャラリースペースも用意し、たくさんの人の夢が叶えられる場所に・・という思いを込めて店づくりをしました。開店して半年が過ぎ、他団体の方にも多くご利用いただけるようになって、活動の内外に素敵なハーモニーを奏でています。そんな無謀なことを！とお叱りをうけるべき行動でしたが、みなさんにもっともっと愛される場所となるよう全力投球で運営していきますので、ぜひ応援してください。

ケニア訪問も、国境なき楽団にとっては大きな出来事でした。3年目のトライでやっと国際交流基金からの助成をいただき、貴重な体験をしてきました。また、メディアからも注目され、テレビ大阪制作の番組「ボランティア21」ではセプテンバーコンサートやつばさ号の活動が全国25の放送局で放送されました。日本テレビ「新ニッポン探検隊！～違いを超えて！音楽は人類の共通語～」では、番組キャスターが実際に「つばさ号音楽会」を体験した様子がテレビで紹介されました。インターンシップの受け入れも始めました。桜美林の学生さんに仕事を手伝っていただいています。

外へのアプローチ、周りとの協働・融合・調和。2009年はそんな年だったように思います。基地固めをして、そこから周囲を見て、支えあうべき世の中のどこがどう変わればいいのか・・。変わることを恐れていては変えることはできない・・。2010年はそんなところをじっくり眺めていこうと思います。まずは、国境なき楽団のホームページのマイナーチェンジからはじめていきましょう。

会員のみなさんのより一層のご支援ご協力、今年度もよろしくお願いいたします。

2010年2月15日 代表理事 庄野真代

## 第1号議案

T S U B A S A

### 2009年度活動報告

2009年は、ゴールドマンサックス社の寄付プログラムで所有したステージトラック「つばさ号」での新しいプログラムをスタートさせました。寄付プログラムの名称は「エクスペリエンス・ミュージック・セラピー（音楽体験療法）」といい、訪問施設などで、楽器に触れる・音を出す・合奏することを通じて心の表現や調和を促すというものです。色鮮やかに描かれた車体の絵は、わんぱくクラブ・下馬福祉工房・奥沢福祉園の共同制作で、2009年度の出動は8回。2009年度の大きな活動となりました。

- 1月19日(月)和光大学総合文化研究科・現代人間学部現代社会学科主催  
講演とミニコンサート「音楽を通して心をつなぐ ・世界をつなぐ」
- 1月25日(日)、NECチャリティコンサートの寄付先団体に選ばれる  
みなとみらいホールにて、開演前に歌声楽団によるロビーコンサートを実施。この日寄せられた善意の募金は622,338円+10ドル18セント。
- 2月21日(土)身体で聴こう音楽会～心の調べコンサート  
場所:パイオニア本社1階 ”体感音響システム”で聴覚に障害をお持ちの方々も全身で音楽を体感。
- 3月2日(月)第9回歌声ライブ！みんなで歌おう！  
場所:文化放送メディアプラスホール
- 3月18日～6月30日 定額給付金基金プロジェクト参加  
80団体のNPOが力を合わせ、定額給付金の寄付プロジェクトを作り、庄野が呼びかけ人になりました。
- 4月26日(日)「音楽で伝えるeco(エコ)心～未来の地球のためには始める第一歩」  
ハウスクエア横浜 1Fホールにて庄野真代の講演と楽器集め
- 4月19日(日)東京TAMA音楽祭にてつばさ号デビュー  
場所:国営昭和記念公園
- 5月7日(木)つばさ号お披露目会  
場所:馬事公苑 絵は脳性まひの画家 湯山猛弘さんと100人の子どもたち。メディアの取材を受けました。
- 6月6日(土)つばさ号音楽会 児童養護施設「双葉園」  
昨年はブレイメン音楽隊で訪問。今回はグループホームの子どもたちや幼稚園・敬老園からも参加あり。
- 7月19日(日)つばさ号音楽会  
午前:児童養護施設「双葉園」Part II 午後:立川の「たまがわ・みらいパーク」
- 8月5～8日 日経ホール ヲアコースティックLIVE～夏の夜の夢  
～世界の子供たちに夢と音楽を～  
ロビーでの楽器集めでは、鍵盤ハーモニカやギター、ウクレレ、新品のタンバリンなどが集まった。
- 8月8日「ふっさ七夕まつり」  
場所:第一小学校校庭 特設ステージ  
出演:ビックリトル他「Live Peace in Fussa 2009」

●8月13日(木)東京丸の内キッズフェスタ「ブレーメン音楽隊」

KIDS広場(展示ホール)にて「ともだちコンサート」子どもたちと空容器で楽器を作り大合奏しました。

●8月22日 つばさ号「羽衣祭り」に出動！！

立川市羽衣町のお祭りにお呼ばれして行って来ました。楽器の寄付もいただきました。

●9/21(月・祝)つばさ号音楽会at立川幸児童館

敬老会にて、子どもとお年寄り一緒に音楽会をしました。バグパイプの演奏者も加わり素敵な会になりました。

●10月後半 テレビ大阪「ボランティア21」

番組で、国境なき楽団が取り上げられ、活動の様子がテレビ(全国25局)で紹介されました。

●代々木公園のNPOまつりに参加

日時:平成21年10月17日(土) 10:00~16:00 出演:魔法のランプ

場所:代々木公園

●10月24日(土)ワールド・コラボ・フェスタ2009

名古屋市栄「オアシス21」銀河の広場 出演:庄野真代 & 国境なき楽団の仲間たち

●10月24日・25日 横浜ライフデザインフェア2009「おやじバンドワークショップ」

横浜みらいチューブにて2日間、インストラクターと参加者で演奏を楽しみました。

●11月7日(土)つばさ号音楽会

午前:立川至誠学園 午後:石神井学園

●11月16日(月)日本テレビ「新ニッポン探検隊！」～違いを超えて！音楽は人類の共通語～

西東京市の柳沢小学校にてつばさ号音楽会をしました。11月29日(日)午前6:30~6:45 放送

## 2010年度活動計画案

●つばさ号(ステージトラック)

\* 昨年10月でゴールドマンサックス社の助成期間が終了したため、今後、イベント会社との連携や他団体への働きかけをして、積極的に営業稼働回数を増やしていかなければならない！

\* ステージのリフォーム

床や壁など、費用をかけずに張り替えをする！

材料は入手済み。

\* つばさ号で全国縦断訪問ライブ(例えば、道の駅コンサートツアー)実行にむけ行動する！

●訪問コンサート

\* 依頼コンサートの増加にともない、ご要望にそったものを提供できるよう、企画・運営のスタッフ増量または複数のチームを作って分担する。

\* ワークショップ

「ブレーメン音楽隊」「つばさ号音楽会」「歌声ライブ」など、固定プログラムを外部にも展開する。

●事務ボランティア・営業ボランティアの募集

\* 2009年度は2人のインターン生を迎えて、書類の整理や楽器の管理、音倉業務を手伝っていただき今年度はボランティアさんも加えて、名簿やHPの管理、資料発送や問合せの対応など、事務局の仕事を分担して業務のスピード化を目指します。また、営業・宣伝の経験者にもお手伝いいただき、外へのアプローチを強化できればと考えています。



## 2009年度活動報告

■開催日程 2009年9月5日～17日

■会場数 全国73会場

### ●チャリティについて

2009チャリティデザインは、アーティスト鈴木雄大さんのデザインの復刻版。懸案だった在庫は割引価格で販売し、大幅に減少させる。

### ●8月9日(日)プレセブコン開催 場所:Com.Cafe音倉

サテライト会場の主催者が多く参加し、それぞれの想いを語った

### ●10月8日(木)セブコン合同報告会&お疲れ会 場所:Com.Cafe音倉

会場主催者、ボランティア、出演者、実行委員が集まり報告と今後の展望を語った。

### ●ボランティア 登録者15名

Amway、JICA地球広場、小金井公園、蚕糸の森公園、久喜菖蒲公園、Off Limit (大阪)の6会場にて活動していただいた。セブコンの第1回目から毎年参加して下さっているボランティアの方も多く、現場ではボランティアリーダーとして活躍している。

### ●2009年度の傾向

- ・大阪、広島、静岡など、エリアをまとめる方が出てきて、連携が進んだ。
- ・各会場の運営意識が高まってきたように感じられる。「セブコン支部」という意識を持つ調布会場は、独自に協賛などを獲得する活動をした。大阪十三会場も独自の募金システムを作った。
- ・プレセブコン、報告会を通して、会場主催者の横の連携が生まれた。



### ●2010年の懸案と方向性

★今まで実行委員会が行ってきた、会場と出演者のマッチングを取りやめ、会場主催者と出演者、それぞれが自分たちでマッチングを行う仕組みにシフトさせたい。

★ボランティアの方の弁当代や、交通費を支給できないか。

★昨年に続き、寄付金の減少が見込まれ、予算をかけずに運営する必要がある。

# 海を渡る風

## 2009年度活動報告

事務局には毎日のように楽器が送られてくるようになりました。「楽器の寄付」で検索して国境なき楽団にたどり着く方も増え、温かい心が日本中にあることを感じます。2009年は、2年越しの計画が実現、日本郵船グループ(日之出郵船株式会社、株式会社ユニエツクス)さまのご協力を得てケニアに楽器を贈りました。「思い続けていれば夢は叶う！」寄贈対象施設・団体は、以下の3箇所。

- 1 マトマイニ・チルドレンズ・ホーム(孤児院)
- 2 Thomas Barnardo House(孤児院)
- 3 スラムの子供達向け音楽教室(Future Kids Project)

### <2009年おくれた楽器>772個

6/7 ケニア(マトマイニ孤児院他) 228  
9/29 インドネシア・バリ島Sjaki-Tari-us(ウブドの施設) 105  
11/22 ケニア・笑顔が待っているツアー☆持参楽器 24  
12/21 ボリビア・サンファン学園 3  
7月 JICA「世界の笑顔のために」プログラム 78  
11月 JICA「世界の笑顔のために」プログラム 334

### <2009年集まった楽器>1021個

2009年、事務局に届いたもの、他団体からいただいたもの 683  
1/25 NECチャリティーコンサートにて 175  
4/26 ハウススクエア横浜ホール 23  
6/10 犬蔵小学校からの寄贈楽器 98  
8/8 大手町・日経ホール・アコースティックLIVE「夏の夜の夢」42

### <2009年楽器磨き隊>

3/29 TAMAスタジオ 楽器磨き終了後 お花見パーティーも楽しみました 34名参加  
7/12 磨き隊&楽器保管場所の片付け隊 8名参加  
9/21 バリ行き楽器の支度会 4名参加  
10/30 片付け隊とJICA寄贈楽器の準備隊 3名参加  
11/23 JICA寄贈楽器の発送準備隊 4名参加

### <笑顔が待ってるツアー関連>

●9月26日～ 第4回・バリ島ツアー 15名参加(初子どもの参加あり)  
29日午前: ウブドの障害者支援センターSjaki-tari-usを訪問。夜: プラザバリ中庭でコンサート  
●10月16日 帰国報告ライブ「バリナイト」  
●11月5日(木)ケニア訪問コンサート前祝い「平安桜」ライブ  
●11月20日～ 第5回・ケニアツアー 9名参加  
22日(日) 孤児院トマス・バーナード・ハウス交流コンサート  
23日(月) 日本大使館ホール  
24日(火) ナイバシヤ難民キャンプ&ナクル市内の施設訪問&音楽交流会  
●12月10日 ケニア凱旋報告ライブ

## 2010年度活動計画案

- 活動支部が自主的に楽器集めや寄付集めをしてくださっているように、イベントなどで活動を紹介する班、楽器を送り出すプランをたてる班、笑顔が待ってるツアーを企画する班など、役割を分担してはどうだろう？
- 他団体の実施する国際支援活動とコラボレーションする機会を増やす。
- 国内での楽器寄贈先を開拓する。

# 音倉

## 2009年度活動報告

音倉は収益事業を行うプロジェクトという位置づけでしたが、NPO設立後3年経つてようやく、「体にやさしい食・心にやさしい音楽・居心地のいい空間」をコンセプトに、2009年8月、世田谷区の下北沢でコミュニティカフェ「Com.Cafe音倉」を始めました。家具や食器の多くは会員のみなさんのご寄付によるもので、ボランティアさんにお手伝いやアドバイスをいただき、時には食材などの無償提供も受けながら、NPOが運営するカフェとして営業しています。食べ残しゼロを目指し、ランチは量り売り形式。好きなものをお皿にとり計量して料金を支払います。夜は小皿料理で少しずつ。音響や照明機材も完備したライブハウスでもあり、また、アート作品の展示ギャラリー、各種イベントや会議・パーティーもできる多目的カフェとして、軌道にのれば収益が見込まれます。

- 2009年3月31日に物件が見つかる
- 4月15日理事会で承認を得て契約
- スケルトンの部屋に、画家・詩人の成田ヒロシ氏が内装をてがける
- 5月10日(日)説明会&掃除会
- なんにもないライブ開催  
5月16日(土)中村隆道、5月17日(日)庄野真代と仲間たち、5月23日(土)鈴木雄大
- 無農薬野菜の宅配会社(例、大地を守る会)との連携を試みたが配送システムが利用し辛く、個人農家から仕入れることに。
- 7月15日から4日間プレオープン。
- 8月9日、グランドオープン
- 9月11.12.13日セプテンバーコンサートのメイン会場として開催
- キャンドルナイト・フォーク酒場・オープンマイクなどのレギュラーイベントも行いながら、無料のランチタイムコンサート、有料のライブ(基本的に木曜～土曜)を行っている。

### <みんなで作るカフェとしての資金集め>

1. 活動協力金として市民債券「楽債」を発行  
金額 一口5万円 期間 5年 無利子(特典 Com.Cafe音倉のドリンク券6,000円付)
2. オーナー50会員  
年会費 シルバーオーナー10万円(ゴールド50万円、プラチナ100万円)  
特典:オーナーは、いつ来てもドリンク1杯が無料。オーナーdayに、自分だけのお店が開くことができる。
3. チャリティー楽器バザーの定期開催

## 2010年度活動計画案

- 収益を上げる部門として、専門家の指導を受ける。
- 専門誌への掲載や広告を検討する。
- ボランティアさんの増加、スタッフの強化を実施。
- 会員さんの交流イベントを増やす。
- 他団体・企業・行政など連携体制を作る。



寄付の食器類